

受付番号	8	受付月日	平成27年 2月10日
			午前・午後 9時15分

東郷町議会議長 柘植三良 殿

東郷町議会議員

議席番号15番 氏名 星野 靖江 ㊟

## 一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちを	<p>超高齢社会を向かえ、第6期高齢者福祉計画のスタートにより、自治体行政が果たす役割は大変重大であり、将来を見据えた福祉政策の方向性を具体的に示す時代となりました。</p> <p>その一方で、限られた財源構成の中、需要と供給のバランスや市町村独自の裁量が問われてまいります。「地域包括ケアシステム」実現への取組みが進められることは、活力ある地域づくりと深い関わりがあると思われ、お尋ねします。</p> <p>(1) 安心して暮らし続けるまちは</p> <p>① 高齢者福祉計画の取組むべき課題は、身近な地域の人たちの意見集約の結果を重要視したものと認識しています。特に、必要不可欠な事業と考慮した上で、地域で支え合う取組みのポイントは。</p> <p>② 地域資源の活用法として、空き家や空き部屋の活用による拠点整備に関する財政支援に対する基本的な考えは。</p> <p>③ 介護予防事業がいこまい館や地域のコミュニティーセンター等で実施されていますが、誰もが生きがいをもてる居場所づくりをさらに整備する必要があると考えられます。当局の見解は。</p> <p>(2) 高齢者単身世帯や高齢者夫婦世帯が増加傾向にありますが、在宅で生活を継続できるような環境を願っています。</p>	町 長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
2 教育ビジョンと環境づくりについて	<p>そこで、在宅サービスの充実と促進を図るための今後の取り組みは。</p> <p>(3) 4月より「地域ケア会議」が法制化されようとしていますが、その仕組みは。</p> <p>(4) 在宅介護をさらに推進するためには、福祉と医療の連携が重要な課題となりますが、福祉と医療の共有化への取り組みは。</p> <p>(5) 高齢者の社会参加の場づくりは、自立した生活を継続できる観点から今後の重要な課題であると思っておりますが、当局の考えは。</p> <p>(1) 教育制度改革のひとつとして、全国一律ではないが、市町村が小中一貫校を自由に設置できるよう検討されています。従来の「六・三制」「四・三・二制」「五・四制」など小・中学校の枠組み等を弾力的に考えられますが、本町の今後の方針は。</p> <p>(2) 文部科学省は学校教育行政に必要な基本的事項を明らかにするために、学校基本調査を実施。その一つ「長期欠席者数」の報告がありました。小中学校の不登校対応としてスクールカウンセラー配置等対策を進めていますが、現場では「不登校の一步手前の子どもも増加している」と指摘しています。単年毎の見方でなく、長期的な動向からの対応も求められています。</p> <p>① 長期欠席者数・不登校児童生徒の推移は。</p> <p>② 今後の課題とその対策は。</p> <p>(3) 学校図書館整備事業について</p> <p>① 「学校図書館図書整備5カ年計画を推進するための学校司書の配置は。</p> <p>② 学校図書館は学習・情報センターであり社会に目を向ける機会のひとつと考えられますが、新聞配備の現況は。</p> <p>③ 事例があるようでしたら、その活用法は。</p>	<p>町長 担当部長</p> <p>教育長 担当部長</p>

(注) 要旨は、具体的に記載すること。